

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 シラバス

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
高校3年	普通科(一貫特進・国公立特進)	理科	生物・化学基礎演習	3	選択

教科書	高等学校生物基礎（第一学習社） 高等学校化学基礎（数研出版）
その他の教材	四訂版 スクエア 最新図説生物 neo（第一学習社） フォトサイエンス化学図録（数研出版） センター試験対策チェック&演習生物基礎（数研出版） センター試験対策チェック&演習化学基礎（数研出版）

目標	センター試験得点率70%以上をめざし、演習をくり返す。
学習のねらい	化学基礎と生物基礎の内容を復習しながら、演習を行い、実践力を養う。
定期考査	中間考査・期末考査ともに実施（年4回）
評価の観点 および 評価の方法	学期評価：定期考査で8割程度、平常点で2割程度をそれぞれ上限とし、その合計得点で評価する。 学年評価：各学期評価の平均を学年評価とする。 平常点：小テスト、実力テスト、ノート・課題等の提出状況などから総合的に判断する。
履修上の注意	過去2年間の学習内容が十分でないと、演習の時間を削ってその補充が行われることとなる。各自それをよく自覚し、授業で扱いそうな話題は先回りして予習をしておくこと。各自が積極的に問題演習に取り組み、必ず予め自力で解いてくること。

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学 期	4 月	生物基礎；生物の特徴	小テスト
	5 月	化学基礎；物質の構成 化学基礎；物質の構成粒子 粒子の結合	小テスト 【一学期中間考査】
	6 月	生物基礎；遺伝子とその働き 化学基礎；物質量と化学反応式	小テスト 【一学期末考査】
	7 月	化学基礎；物質量と化学反応式 生物基礎；体内環境の恒常性	小テスト
夏季休業		2学期開始時に行う確認テストに向けた学習を夏季休業中の課題とする。	
2 学 期	8 ・ 9 月	化学基礎；酸と塩基 生物基礎；体内環境の調節と免疫	確認テスト 小テスト
	10 月	化学基礎；酸と塩基 化学基礎；酸化と還元	【二学期中間考査】 小テスト
	11 月	化学基礎；酸化と還元 生物基礎；植生の多様性と分布 生態系とその保全	小テスト 【二学期末考査】
	12 月	入試問題演習（主にセンター試験）	
冬季休業			
3 学 期	1 月	入試問題演習（主にセンター試験）	